

三川町議選

田中あきら氏が初当選



三川町議選（定数10、立候補11人）の投票票が27日おこなわれ、日本共産党の田中あきら候補（57）＝新Ⅱが激戦を勝ち抜き、第3位で見事当選を果たしました。

三川町の党支部と後援会は、新人の田中氏押し上げのため政策チラシを持って有権者と対話をしながら、懸命に支持拡大に取り組みました。

田中氏は、「公約した、お年寄り、子どもたちにも役立つ議員になるため頑張ります」と決意を述べました。

一般紙報道の影響

一方、選挙期間中の新聞報道の影響も浮き彫りになりました。

「三川町議選、下位は混戦の様相」と題した一般紙の25日の報道では、「上位をうかがうのは小林茂吉、成田光雄、芳賀修一の現職3人。前回上位で当選した横内の小林は支持者を手堅くまとめ、他地区の現職の勇退票も集めそうだ。押切新田の成田氏は全域で厚い支

期日前投票が3割

三川町議選では、期日前投票は1318票

こりす保育園の送迎が冬期間は大変 ぐねった道路 まっすぐできないの？

ふじの花荘の前の道路が曲がりくねる道路で、朝はこりす保育園に送迎する車で混雑し、冬期間の大雪時には車の交差が大変です。この道路は藤の花ニータウン造成工事（平

三川町議選投票結果（2013.01.27）
定数10
有効投票数 4,372
無効投票数 6
投票率 70.71%

1位	町野昌弘	470
2位	小林茂吉	465
3位	田中あきら	459
4位	志田徳久	452
5位	佐藤栄市	428
6位	成田光雄	391
6位	佐藤正治	391
8位	阿部善也	360
9位	梅津博	334
10位	成田元一	323
次点	芳賀修一	297

日本共産党衆院比例比 19.4%



こりす保育園に児童を送る車は交差が大変

送迎で道路が混雑するようになり、ぐねった道路のままで良いのか問われます。住民の皆さんの声をお寄せ下さい。

新屋敷下平形線の横道については、住民から防雪柵の設置が強く求められています。

燧灘（ひうちなだ）

大沼 浩

鶴岡市大山菱津の火打崎、福島県の燧ヶ岳は前に取り上げました。火打、燧の付く地名は、火打袋の形の三角形からとされます。火打崎は草井戸と並んで、三角形に突き出た岬の形をしています。燧ヶ岳はほぼ純正なピラミッドといわれる三角山です。

「語源については、急潮流がぶつかり、飛び散る潮が火打石の発火の状態に似ているからとの説」などが挙げられています。燧灘の形をみますと、新居浜のある愛媛県を底辺とし、同県高縄半島から広島県因島の辺りを左辺（西辺）、香川県三崎の辺りを右辺（東辺）とする三角袋の形をしています。燧灘の語源は、三角形の海域（灘）ということのように思われます。

下平形の防雪柵 今冬設置で威力発揮



下平形町内会の北側に今冬初めて設置された防雪柵が威力を発揮し、住民から大変喜ばれています。

成6年、10年）の際、車がスピードを出せないように人に優しい道路としてつくられました。しかしその後、こりす保育園が平成16年4月に各児童館保育を統合してつくられ、

藤島こーぶ委員会・医療生協 藤島支部協同の新春交流会開く

26日標記の交流会が開かれました。



成田忠一藤島支部長

佐藤武こーぶ委員長が挨拶し、協立歯科クリニック・菊池大樹医師が「口の健康と義歯の使い方」と題して健康講話しました。

歯学が治療から予防へ、歯のみでなく口腔全体の環境整備に変わっているとして、虫歯や歯周症（歯槽膿漏）の原因と治療、義歯については、当初違和感があり、やわいものから食べて慣らしていくことなど講話しました。

来のために」が行なわれ、今、憲法改悪が行われようとしている中で、憲法は占領軍の押付けでなく、学者の提案や国会審議のなかで自主的につくられたことを分かりやすく語られました。

50余人が参加し昼食しながら、尺八やハーモニカ演奏もあり楽しく交流しました。

クルム伊達選手の快挙と「青春」の詩

「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

しんぶん赤旗1月19日付の1面コラム「潮流」である。山形新聞「談話室」にあたる。42歳、クルム伊達選手の全豪オープンでの快挙についてである。現役復帰時のライバルから「クレージー」（常軌を逸すること）といわれる。が、彼女は「年齢は単なる数字にすぎない。コートでは私が何歳であろうと関係ない」と意気軒高であったという。年齢など関係なく躍動する人たちがいる。芥川賞最高齢75歳受賞の黒田夏子さん、80歳でエベレスト登頂に挑む三浦雄一郎さんなどである。冒頭に戻る。この詩で一躍有名になったアメリカの詩人サミエル

晩秋の茂吉の形ずいき芋

工藤 博司



(画・加藤貞雄)

昨年十一月、私達俳句の仲間は、山市の斎藤茂吉記念館と、生家や藤茂吉は、第一歌集「赤光」によって、短歌会だけでなく、その後の日本文学にも多大な影響を与えた。

「死に近き母に添寝のしんしんと遠田のかはづ天に聞ゆる」「のど赤き玄鳥ふたつ屋梁にゐて足乳根の母は死にたまふなり」の歌は肉親の死を詠んで痛切極まりない。また戦後の歌集「白き山」には「しづかな

る曇りのおくに雪のこる鳥海山の全けきが見ゆ」「最上川逆白波のたつまでにふぶくゆふべとなりけるかも」など山形県の山河を読んで秀抜である。しかし一方で、茂吉は「神ながらやまとだましひの攻撃や神風隊をさきがけとせる」などの聖戦歌も多い。詩人の評価は実作に即して厳密であらねばと思う。晩年の茂吉の姿は「ずいき芋」に似ていて、好々爺の思いがつよい。

・ウルマンの「青春」を紹介。「青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦(きょうだ)を却(しりぞけ)ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。」で始まり、「年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老



「駆け込み退職」

目の前に1万円札が150枚、つまり150万円のサツタバがある。これが回転ズシの皿に乗っていると思いネー。これにはテメーの名前がついているのだゾ。掴まなければクレネーゾと言われれば誰だって手を出すでしょ。当たり前前じゃありませんか。早く掴めと決めたのは法律を作ったオエライさんなんです。

▼逃げる物を掴む事が仕事を投げ出す悪い事なんだ、ナンテ言う人はどうですか。自分の名前がついた150万円を見送りできますか。▼今掴まなければならぬようにしたから、心ならずも一寸早く仕事をやめなければならなくなつたんだぜ。そんな人はむしろ、人生や生き方を変えさせられた犠牲者なんだと思う。そうじゃないの。▼150万円で人格を否定するような事を書いている新聞があるようだが、日本の新年度が

いぐる」と続く。この部分の引用である。これを体現したのが前記の人々である。最後の部分も紹介しておこう。「人は信念と共に若く、人は自信と共に若く、希望ある限り若く、疑惑と共に老ゆる、恐怖と共に老ゆる、失望と共に老い朽ちる」。老いに「炎ゆる情熱」！青春が湧いてくる。

4月だという事を無視したオエライさんこそ非難されるべきでしょ。▼しかし、ナンカ権力者がイバトル感がしませんか。退職金をケツペズリ、今また地方公務員の給料にガツキつけて下げるんだとか。なぜなんだ。デフレ脱却と言いつつながら。

▼あんなに反対された定年制度は、60歳で仕事をやめても年金は65歳まで貰えない。どうしてメシを食うのヨ。困つてるぜ。しかもそれ以上長く働かせた会社にはホービが出ているじゃないか。これは豊かな経験を安く使えるから会社にとっては最高という事だが、若者の就職口は減る。

▼小泉内閣以来、労働法制がガタガタになり、昔の日本の良さはどこへ行つたんだか。「3本の矢」に国民という字があるか。(石川)

(注)安倍首相の「3本の矢」＝無制限の金融緩和、「財政出動」で大型公共事業のバラマキ、大企業応援の「成長戦略」で、破綻が証明ずみの「折れた矢」